

外国語表現の能力（話すこと）

プロトタイプ B

単元：

BOOK 1 , LESSON 4

評価の観点（技能）：

外国語表現の能力（話すこと）

評価規準：

複数のものについて説明したり，たずねたりする会話をすることができる。

評価方法：

【スピーキングテスト(インタビュー)】複数のものについて説明したり，たずねたりする文を使って，持ち物などについてインタビューさせ，その出来を評価する。

ペアになって，相手の持ち物について互いにたずね合わせる（「p.45 , Practice , 2 Speak」，「p.47 , Practice , 2 Speak」の活動に類似したインタビューテストを行う）。その際，イラストを配布し，会話のトピックにするように指示する。

留意点

2～3 分に 1 回ペアを変えさせる。教師は 1 つのペアを観察する。

評価基準：A・B・C の 3 段階

それぞれで ABC をつけて，数値変換して合計し，それを ABC に振り分ける。

言語的正確さ

A：言語的誤りがほとんどない

B：いくつか言語的誤りがあるが，理解できる範囲の誤りである

C：伝えたい意図が曖昧になるような言語的誤りがいくつかある

a 適切な発話（インタビュアー）

A：相手の答えに応じて，効果的な応答や反応をしている

B：相手の情報を引き出すことができる

C：相手の情報を引き出すことができない

b 適切な発話（インタビューイ）

A：相手の質問に対して，十分な情報量をもって答えている

B：相手の質問に答えている

C：相手の質問に答えていない

評価課題：

ペアになって、次のイラストに描かれたものについて、持っている物とその数について互いに質問し合いなさい。



解答例：

A: How many bags do you have?

B: I have three bags. Do you like cats?

A: Yes, I do.

B: How many cats do you have?

A: I have two cats.

(ほかのイラストについては省略)